

令和4年7月25日 教育委員会報告事項についての質疑応答（要旨）

（報告）

ア 報告ア「令和5年度入学者選抜について」

※市立高等学校長から資料に基づき説明

（田中委員） 県外から入学する生徒の生活基盤はどうなるのか。

（市立高等学校） 今までと同様のケースもあるし、県外で近隣の場合は自宅から通うケースも考えられる。

（田中委員） 私立高校だと、県外から部活動の強い生徒を呼んで、とにかく部活の強化のために部活動だけ取り組んでくれれば良いというのがあるようだが、やはり怪我等でどうしてもその道を断念せざるを得ない場合も出てくると思う。そういう場合でも、社会できちんと生活していける術を学校で教育をしていただきたい。

（市立高等学校） 本校の場合、文武両道を掲げているというところが学校としてのあり方でもある。裁量枠で入った生徒を含めて、どちらの面でも育てていくことは今後も変わらず行っていく。

（田中委員） これから部活動の地域移行が始まり、地元に戻ってきた人が生徒を指導する際は、自分が教育されたことを指導すると思う。先生方が規範意識や道徳観をもって指導されると、それが後々浜松市に還元されていくと思うので、ぜひ意識して指導していただきたい。